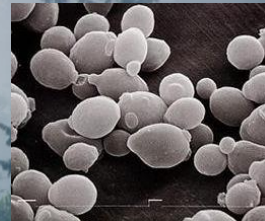


RNA-M

A飼料

当社独自のトルラ酵母から抽出した
リボ核酸（RNA）の飼料です。

日本製紙のRNA-Mは自然由来で養殖魚
及び子牛の健全化に最適な飼料です。



リボ核酸（RNA）

タンパク質の合成

RNAはDNAの遺伝子情報を基に生体内でタンパク質を合成する役割を担っています。

DNA



生物の体質、性質など
決定する遺伝情報、遺
伝子の本体です。どの
ようなタンパク質をど
こで、どのくらいつく
るかを規定します。

RNA



主に生体内でタンパク
質をつくる役割を担っ
ています。RNAは
DNAの情報を基に生体
内でアミノ酸からタン
パク質の合成を行って
います。

→ タンパク質

免疫機能の安定化

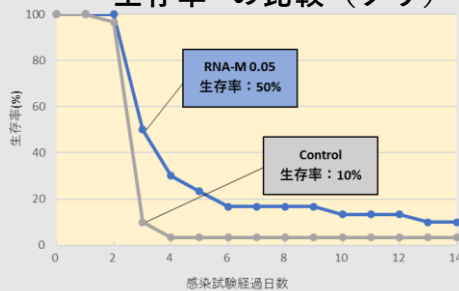
RNAはマクロファージの活性化や血液中の成熟リンパ球やB細胞などを増加させるなど、自然免疫および獲得免疫向上に効果があることが認められております。

マクロファージの比較（ニジマス・ブリ）

	食食率 [*] (%)			
	Control		RNA-M	
	1周目	5週目	1周目	5週目
ブリ	23.0±5.1	41.8±16.3	37.0±13.3	47.1±22.3
ニジマス	1.40±0.72	1.00±0.23	3.00±1.08	3.33±1.60

^{*} 食食能を持つ好中球とマクロファージを300細胞計数し、
そのうちザイモザンを食食している細胞数の割合

生存率^{*}の比較（ブリ）



^{*} 各飼料を40日間給餌した後に感染（類結節症）

お問い合わせ

日本製紙株式会社

〒101-0062東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ
ケミカル営業本部 ケミカル営業二部

[電話] 03-6665-5950

<https://www.nipponpapergroup.com/sustainableproducts/rna-m/>



木とともに未来を拓く

日本製紙株式会社

2025年9月12日版